八代市坂本町田上地区　復興まちづくり計画（素案）

■復興に向けた課題

課題1　誰もが暮らしやすい住環境づくり

高齢者をはじめ誰もが安心して住み、田上に戻りたくなるような住環境の創出と安全に安心して生活できる環境づくりが課題となっています。

地区別懇談会などでの意見

- 土砂堆積や大きな落石が見られる。二次災害の危険もあるため早急に除去して欲しい
- 県道が狭くて運転しづらいため、拡幅が必要
- 人口の流出を抑制するためには、商業･医療施設の再建や、安全･安心な環境づくりが重要
- 高齢化が進み運転できなくなった時のことが心配、地区内での施設整備が必要
- 荒廃した山林の整備・規制が必要
- 高齢者が多く自力避難が難しいため、避難時のサポートや避難路の整備が必要
- 災害時には迅速な情報伝達、被害状況の共有が可能な設備が必要　等

課題2　地区の資源を活用した観光振興・賑わいづくり

地区に根付く多様な祭や温泉等、地域資源やイベントを通じた地区内の交流促進、観光客の呼び込みを推進し、地区活力の維持・向上を進める必要があります。

地区別懇談会などでの意見

- 田上は祭りが多いことが特徴であり、復興のシンボルとして祭りの復活が必要
- 「正月ツアー」等、地域資源を活用した観光振興・地区が賑わうイベントが必要
- 山林を活用した癒し、遊べる場を整備し観光地の創出が必要
- 祭りを継続していくため、若い世代の参加・担い手づくりが必要
- 温泉や空き家を活用した宿泊施設等、地域資源を活用した観光振興が必要　等

課題3　地区の特色である農業の継承と活用

農地・農道等の早急な復旧を図るとともに、担い手となる新規就農者等への支援や農地を活用した取り組みを進め、農業の継承と活用を図る必要があります。

地区別懇談会などでの意見

- 多くの農地に濁流が流れ土砂が堆積した。早期の復旧が必要
- 田んぼの作り手が少なく、後継者も少ない
- 豊かな農地を活用した観光振興　等

■復興まちづくりの目標

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□なまち 田上

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ 。

課題を解決することで地区が目指すべき姿（キャッチフレーズ）を検討ください。

■復興まちづくりプロジェクト（地区における取り組み）

プロジェクト1　暮らしやすい住環境創出プロジェクト

○誰もが暮らしやすく、住みたくなる地区を創出するとともに、災害に強い安全で安心できる住環境をつくります。

【具体的な取り組み】

安全な住まいの再建	・輪中堤・宅地かさ上げによる安全な居住地の確保を図ります。（球磨川沿い）
河川の安全性向上	・護岸の復旧や、河川内の土砂等の撤去を進めることで、災害に対する安全性を高めるよう、取り組みを進めます。
道路の安全性向上	・日常の生活や経済活動の基盤となり災害時には避難ルートとしての役割も果たす道路の安全性向上に向けて、国・県道について要望を行うとともに、市道等については住民との連携により取り組みを進めます。
生活利便施設への連絡	・地区の生活を支える商業や医療施設等、生活利便施設への移動手段の確保を図ります。
避難所の確保と避難情報の伝達	・地区内の避難場所を確保するとともに、避難行動要支援者（高齢者等）への対応、災害時の情報伝達手段を確保します。
災害時の拠点づくり	・災害時の拠点づくりや二見・日奈久方面からのアクセスの向上を図ります。

プロジェクト2　地区の資源を活かした観光・賑わいプロジェクト

○ほたるまつり、お大師さん祭 等の地区に根付く祭や温泉等、地区固有の資源を活かした観光振興・賑わいづくりを進めます。

【具体的な取り組み】

祭りの振興・復活	・地区に伝わる祭りの振興や復活により、コミュニティを活性化し、出身者が地区に関わる機会や地区外との交流を促進します。
地区の資源を活用した取り組み	・温泉・ほたる・田園など、地区の資源を活用し、賑わいづくりを進めます。
○○（地区が主体となる取り組み）	・○○。

プロジェクト3　農業継続と農地活用プロジェクト

○地区の特色である農業を継承していくために、担い手の育成を図るとともに、農業体験等農地の活用に取り組み、地区内外の交流を促進します。

【具体的な取り組み】

農地・農道の復旧	・土砂の流入・堆積等の被害を受けた農地や農道の早期復旧を図り、地区の基幹産業である農業の生産基盤を整えます。
新規就農者に対するサポート体制の充実	・地区において、新規就農者を積極的に募集するとともに、現役農家によるきめ細かな指導や、農業機械の貸し出しなどの積極的なサポートを実施します。
農地を活用した取り組み	・一日農業体験や農泊（ 農山漁村滞在型旅行 ）等、地区内外の交流を促す取り組み・担い手の確保に繋がるよう取り組みます。
○○（地区が主体となる取り組み）	・○○。

ページ左の「復興まちづくりの目標」を実現するために必要な取り組み（プロジェクト）について検討ください。

※ 第２回地区別懇談会やこれまで地域の皆様からいただいたご意見をもとに作成した素案であり、未調整事項も含みます。